

リード（これだけで全体がわかる）

- 日本は学校の金融教育がまだ限定的。だから今は**家庭での会話と体験**が主役！
- AI時代に子どもが生き抜く力＝**自分で考えて行動・感情に寄り添う＋お金の管理**。
- **お小遣いは最強の学びツール**。「渡す→分ける→話す（ふり返し）」がセット☆

チャプター案（動画の目安）

- 00:07:51～ オープニング・ご挨拶
- 00:09:05～ 今日のテーマ&流れ
- 00:14:14～ 日本の金融教育の現状
- 00:22:18～ 世界の取り組み（米・豪・欧・香港ほか）
- 00:31:27～ AI時代に必要な力
- 00:36:12～ 親の口癖チェック（NG例）
- 00:45:59～ お小遣い教育の実践（3つの箱）
- 01:00:31～ ライフプランと家計見直し
- 01:03:14～ Q&A（トイトレ報酬のやめどきほか）

※細かな分刻みは動画公開後に微調整してください。

本編（読みやすい要約書き起こし）

1. オープニング

急に寒くなりましたね。体調第一がいちばんの節約です❄

本日のテーマは「**世界と日本の金融教育の差／AI時代の子どもの力／親の口癖／お小遣い教育の実践**」。動画中はチャット質問もOKでした。

2. 日本の現状

- 2022年から**高校**で金融教育が開始。しかし授業は家庭科中心で、**高校まで体系的には学びにくいのが実情**。
- だから今は**学校任せにせず家庭が主役**。親も学び直しが必要だよね、という話。

3. 世界の取り組み（ざっくり比較）

- **米国**：進捗を定期調査。産官学の連携団体（例：ジャンプスタート連合）の支援。**未就学～大学までカリキュラム**。
- **オーストラリア**：国家戦略。**起業・職業体験**が小学生から当たり前。
- **欧州（北欧など）**：キャッシュレスが進み、日常から**お金の扱い方**が身につく。
- **英国**：3～5歳で「支払い・貯金」の基本、9～11歳で**リスクとリターン**まで。
- **香港**：子ども向け金融教育プログラムが充実。

📌 結論：日本は“**家庭での会話と体験**”が決め手。

4. AI時代、子どもに必要な力

- 点数より**自分で考えて行動する力、感情に寄り添う力**。

- AI（ChatGPT 等）は**道具**。使いこなすのは人。
- 仕事の中でも「ただ売る」より、**相手に合わせて提案・共感**できる人が強い。

5. 親の口癖チェック（NGを言い換えよう）

1. 「お金の話はしない（しちゃダメ）」→ ****家族で“普通に話す”**が正解。**
2. 「節約＝正義、無駄遣いはダメ」→ **価値と幸福度で選ぶ。**
3. 「仕事＝つらい」「疲れた、やめたい」→ 子どもが**大人＝大変**とだけ捉えがち。**好きや夢中の姿**を見せよう。
4. 「高いからムリ」「お金がないからムリ」→ **目的・優先順位**で会話しよう。
5. 見せない・語らない→ レシートや家計アプリ画面で**可視化**を。

※オンライン課金トラブルは、条件により**未成年者取消**ができる場合も（ただし親端末利用・常習・成人偽装などは不可のことも）。まず**会話とルールづくり**が予防に。

6. お小遣い教育の実践（いちばん効くパート）

- **方式：**
 - 幼少期：**定額（週1）＋お手伝い報酬**のミックスが◎
 - 学齢が上がるほど**定額比重**へ。高校前は**管理練習**が目的。
- **3つの箱（透明ケース推奨）**
 1. 自分で使う（自由）
 2. 目標のため（貯める）
 3. だれかのため（喜ばせる）
- **自分財布**を持たせ、お出かけの支払いを体験。買わない選択も学び。
- **貯金には目的を**。高額品は「子が2/3、親が1/3」などで**共同投資**にすると“本気度”が育つ。
- **会話の型（食卓1分）：**

「今週何に使った？」「何が学べた？」「次はどうする？」

7. ライフプラン×家計の整え方

- まず**夢ややりたいこと**を言語化（親も！）。
- 保険や通信の**固定費見直し**＋NISA活用で捻出し、夢と教育費・老後のバランスを取る。
- **100歳時代**を見据えて、**長期の設計**を親子で。

8. Q&A ハイライト

- **トイトレ・テストのご褒美は？**
OK。ただし「できるようになったら**家族が助かる仕事**（洗濯たたみ・風呂掃除など）へ“価値の対価”に移行」するのがおすすめ。
- **雑な手伝い問題：**価値が出なければ対価は発生しない、と**基準を明確**に。

9. クロージング

- お小遣い教育は**子を守る教育**。まずは小さく始めよう。

- 次回（11月）はふるさと納税・駆け込み活用特集。
 - 公式 LINE は毎日 12 時に制度&家計の最新を配信。YouTube/TikTok も更新中 
-

すぐ使えるチェックリスト（保存版）

- 透明ケースで 3 つの箱を作った
 - 子どもの自分財布を用意した
 - 夕食 1 分のお金ふり返りを始めた
 - 「無駄」は子が自分で気づくまで見守る
 - レシート／アプリで可視化した
 - 高額品は共同投資（子の自己負担を一部）にした
-

こんけん先生よりひとこと

お金は“我慢の敵”じゃなくて、家族を幸せにする味方。

今日から一歩ずつ、「渡す→分ける→話す」で育てていきましょう